

科目	景観工学 (Landscape Engineering)		
担当教員	亀屋 恵三子 准教授, 高田 知紀 講師		
対象学年等	都市工学科・5年・後期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	A4-S1(100%)	JABEE基準1(1)	(d)1.(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	「景観」および「風景」の概念を理解し、工学的立場から景観を把握・分析・評価するための理論や技術を習得する。また、景観計画の具体的事例をふまえながら、景観にかかわる諸制度についての理解を深めるとともに、空間や構造物のデザイン手法についての基礎的知識を身に付ける。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-S1】「景観」および「風景」の概念を理解し、説明できる。		「景観」および「風景」の概念についての理解度をレポートおよび中間試験で評価する。
2	【A4-S1】景観の分析・計画・設計の手法について理解し、説明できる。		景観の分析・計画・設計手法についての理解度をレポート、中間試験および定期試験で評価する。
3	【A4-S1】景観にかかわる諸制度についてその概要を説明できる。		景観にかかわる諸制度についての理解度を中間試験および定期試験で評価する。
4	【A4-S1】構造物のデザインと景観との関係を理解し、説明できる。		構造物のデザインと景観との関係についての理解度を定期試験で評価する。
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験85% レポート15% として評価する。100点満点で60点以上を合格とする。試験成績は中間試験と定期試験の平均点とする。		
テキスト	講義時に配布するプリント		
参考書	「景観用語辞典」：篠原修ほか(彰国社) 「風景学入門」：中村良夫(中公新書) 「風景のなかの環境哲学」：桑子敏雄(東京大学出版会)		
関連科目	都市情報工学(S5), デザイン工学(S5)		
履修上の注意事項			

